

八千代市教育委員会会議録
令和元年度第1回臨時会

- 1 日 時 令和元年8月7日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後3時10分
- 2 場 所 教育委員会庁舎大会議室
- 3 出 席 者
- | | |
|-------|---------|
| 教 育 長 | 小 林 伸 夫 |
| 委 員 | 石 井 伸 一 |
| 委 員 | 須 堯 福 美 |
| 委 員 | 佐 藤 志 津 |
| 委 員 | 川 嶋 一 永 |
- (説明員)
- | | |
|---------|---------|
| 教 育 次 長 | 吉 村 昌 彦 |
|---------|---------|
- (学 校 担 当)
- | | |
|-------------------|---------|
| 教 育 総 務 課 長 | 島 津 俊 明 |
| 指 導 課 長 | 嶺 岸 秀 一 |
| 指 導 課 主 幹 | 小 宮 裕 子 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 石 坂 恭 子 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 大 場 恵 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 野 木 雅 生 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 志 賀 祐 子 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 小 林 隆 義 |
| 指 導 課 指 導 主 事 | 永 山 裕 基 |
- (書記)
- | | |
|-------------------|-----------|
| 教 育 総 務 課 主 査 | 足 谷 素 子 |
| 教 育 総 務 課 主 任 主 事 | 前 田 の ぞ み |

4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、臨時教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、須堯委員を指名いたします。須堯委員、よろしくお願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○**須堯委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、佐藤委員にお願いしたいと思います。

○**佐藤委員** はい。

○**須堯委員** これより議事に入ります。

6 議 事

○**須堯委員** 議案第1号令和2年度使用教科用図書の採択について、を議題といたします。事務局から、説明を求めます。

○**指導課長** 議案第1号令和2年度使用教科用図書の採択について。

令和2年度使用教科用図書及び学校教育法附則第9条の規定による一般図書を次のように採択する。

令和元年8月7日提出、八千代市教育委員会教育長、小林伸夫。

これは、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条の規定及び学校教育法第34条、第49条及び附則第9条の規定及び八千代市教育委員会行政組織規則第7条第16号の規定により、令和2年度使用教科用図書の採択について御審議をお願いするものでございます。

本年度の教科書採択の事務につきましては、本年6月12日付けの千葉県教育委員会教育長通知文「義務教育諸学校における令和2年度使用教科用図書の採択について」にて、以下の指導がございました。

はじめに、令和元年度において、小学校用教科用図書については、学校教育法附則第9条の規定による教科書を除き、「小学校用教科書目録（令和2年度使用）」に登載されている教科書のうちから採択しなければならないこと。中学校用教科用図書については、「特別の教科 道徳」以外の教科書について、新たに採択を行うこととなるが、学校教育法附則第9条の規定によ

る教科書を除き、「中学校用教科書目録(令和2年度使用)」に登載されている教科書のうちから採択しなければならないこと。「特別の教科 道徳」の教科書については、学校教育法附則第9条の規定による教科書を除き、基本的に平成30年度と同一の教科書を採択しなければならないこと。

学校教育法附則9条の規定による教科用図書の採択については、千葉県教育委員会の作成した選定資料を生かし、児童生徒用の教科の主たる教材として教育目標を達成する上で、適切な図書を採択すること。等で、ございます。

次に、「教科書採択の公正確保について」は、1、教科用図書選定に関わる委員、または調査員等の選任に当たっては、特定の教科書発行者と関係を有する者が関与することのないように留意すること。2、教科書発行者に限らず、外部からの働きかけに左右されることなく静ひつな環境を確保し、採択権者の判断と責任において公正かつ適正な採択を行うこと。教科書採択に係る教育委員会の会議を行うに当たっては、静ひつな審議環境の確保等の観点から検討を行い、会議の公開・非公開を適切に判断するとともに、傍聴に関するルールを明確に定めておくこと。外部からの不当な働きかけにより、公正確保に関し、問題が生じていると考えられる場合には、適切な措置を講ずるとともに速やかに千葉県教育委員会に報告すること。3、十分な審議や調査研究を経ず、これまでの慣例のみによって決定されたり、事実上、一部の特定の教員のみによって決定されたりするなど、採択権者の責任が不明確になることがないように、採択手続の適正化に努めること。そのほか、教科書の採択に関する情報の積極的な公表に努めること。教育委員会の教育長及び委員が十分な時間的余裕をもって教科書見本を閲覧し、吟味する環境を整えること。以上が、指導の主な内容で、ございます。このことから、本年度、教育委員の皆様は採択についての御審議をお願いするのは、令和2年度の小学校教科用図書と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書となります。

なお、令和2年度の中学校教科用図書につきましては、令和元年度第1回教科用図書葛南東部採択地区協議会で御承認されましたことを受け、令和元年度使用教科用図書と同じ教科書を採択していただくこととなりますので、はじめに、こちらの採択に関しまして、お諮りをいたします。よろしく願いいたします。

○須堯委員 ただいま、事務局から説明がありましたとおり、令和2年度使

用の中学校の教科用図書は、全種目について、令和元年度使用教科用図書と同一のものを採択することといたします。御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。令和2年度使用の中学校の教科用図書として、全種目について、令和元年度使用教科用図書と同一のものを採択することといたします。

続きまして、本日の報告に至るまでの経緯について説明をお願いいたします。

○指導課長 それでは、本年度採択について御審議をお願いします。令和2年度の小学校教科用図書と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書について御説明いたします。

まず、配布しました別表は、令和2年度使用の小学校用教科書目録一覧と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書の一覧でございます。また、各教科書の調査研究の結果は、委員の皆様にお配りしてあります「令和2年度使用教科用図書選定資料」でございますので、そちらを御覧ください。傍聴者の皆様には、別表の目録一覧のみをお配りしてございます。

続きまして、令和2年度の使用小学校教科書及び特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書につきまして、御報告をさせていただきます。本年5月の定例教育委員会におきまして、令和元年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約と協議会の構成及び研究調査委員の構成等について、御承認をいただきました。これを受け、6月24日に第1回葛南東部採択地区協議会を開催し、小学校用教科用図書及び学校教育法附則第9条に規定する一般図書を、種目別に調査・研究するために各種目別の研究調査委員を委嘱いたしました。研究調査委員は、教育に対して豊富な経験を有し、各教科の教科用図書について識見を有する教職員でございます。調査・研究に当たりましては、県教育委員会の選定に当たっての基本的な観点である「新しい学習指導要領への対応」、「内容」、「造本」の3観点を重視いたしました。7月26日に第2回協議会を開催いたしまして、研究調査委員から提出された調査・研究報告を基に、種目ごとに選定する教科書について協議を行いました。

なお、選定に当たっては、次の3点に、特に留意いたしました。

1、教育基本法の趣旨や学習指導要領改訂の基本的な考え方、内容や造本

を踏まえた上で、最もふさわしいこと。2，八千代市の児童生徒にとって学びやすいこと。3，初若年層を含め、より多くの教師たちにとって、指導しやすいこと。以上が、選定までの経緯でございます。

○須堯委員 続きまして、各種目の選定結果について、報告をお願いします。まず、国語，書写，社会，地図の4種目について、お願いします。

○指導課長 それでは、国語について、報告をいたします。協議会では、教育出版の「ひろがる言葉 小学国語」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から、各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応については、学習で身に付けたい力を明示し、学習過程を明確にすることで、主体的な学びを促しています。各学年の冒頭に、学習の進め方が、「つかむ」，「取り組む」，「ふり返る」と、三つのステップで示され、各学年で身に付けたい「言葉の力」が一覧で示されています。また、言語活動を通して、「言葉の力」が身に付くよう、課題解決的な学習を重視した単元構成になっています。

次に、学校図書について申し上げます。まず、学習指導要領への対応については、学習過程の明確化と考えの形成を重視することで、主体的な学びを促しています。各学年の冒頭で、これまでの学びを振り返ります。各学年で身に付けたい力が示され、学習の進め方が示されています。学習活動の中で、身に付けたい力が意識できるよう配慮されています。

次に、光村図書について申し上げます。まず、学習指導要領への対応については、各学年の冒頭に、折り込み構造で学習の進め方や、前学年での学びが示されています。学年始めに、学年ごとの学びをつなぎ、学習活動への生かし方が示されています。また、言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、児童の主体性を意図し、生きて働く知識及び技能の習得、伝え合う力、思考力や想像力・判断力の向上、言語感覚を養うことを目指した単元構成になっています。

最後に、選定しました教育出版「ひろがる言葉 小学国語」について申し上げます。まず、学習指導要領への対応については、学習過程の中に、見通しと振り返りを位置付け、主体的な学びを促しています。各学年の冒頭に、学びの地図としてそれぞれの学年で学ぶことが示されました。1年間の

学習を見通すことができる「学習のめあて」や「身に付けたい力」は、各単元と連動し、見通しと振り返りとして示されています。また、言葉による見方・考え方を働かせ、児童が自ら学び、自ら考える力等の育成を目指した単元構成になっています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習過程に見通しと振り返りを位置付け、主体的な学びを促している点や、多様で活発な言語活動、読書活動が行える題材が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容となっている点から教育出版を選定しました。以上で、ございます。

続きまして、書写について御報告いたします。協議会では、教育出版の「小学書写」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から各社の教科用図書につきまして、特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。主体的・対話的な学びができるように構成されており、思考力・判断力・表現力を育みながら深い学びへとつながるように工夫されています。また、教科の指導目標に則して、ねらいや留意点が明確に示され、児童が理解しやすいように工夫されています。さらに、児童が主体的に学習の見通しを持つことや振り返ることができるように工夫されています。

次に、学校図書について申し上げます。学習の進め方が4部構成となっており、主体的に取り組めるように工夫されています。「考えて書こう」の学習活動では、友達同士で話し合うことにより、自らの課題と解決方法を発見したり、理解したりできるように工夫されています。内容については、系統的・段階的に学習ができるように工夫されています。

次に、光村図書について申し上げます。学習の進め方や自己の成長を確認できるように工夫されています。他教科との関連教材を位置づけている点が工夫されているところであります。また、学年に応じた大きさの活字を用い、発達段階に即した学習ができるように工夫されています。

次に、日本文教出版について申し上げます。単元ごとに、「①考える②確かめる③活かす」の流れが明記してあり、主体的に取り組めるようになっています。また、各学年で、「ことばの広場、国語の広場」で、言語活動を通じて、自ら考え、表現する力を高められるよう、配慮されております。筆の動き方の始筆から終筆まで動きがよくわかるように工夫されています。

最後に、選定いたしました教育出版「小学書写」について申し上げます。

はじめのページにおいて、わかりやすく、合言葉で示され、基礎・基本の学習が確実に身に付くように取り上げられています。内容についてですが、季節の行事に合わせて、フェルトペンや書き初めの課題がわかりやすく充実しています。造本についてですが、毛筆、硬筆の書き文字や図、写真などの印刷は鮮明で、QRコードも付されています。また、毛筆・硬筆の手書き文字や図、写真などの印刷は鮮明で判読しやすい色調に配慮されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、学習した原理・原則を他の文字で、応用を図り、活用する構成である点や学習したことを他教科の学習活動や日常生活に生きて働くように工夫されている点から、教育出版の「小学書写」を書写の教科書として選定いたしました。書写については、以上でございます。

続きまして、社会について、御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい社会」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、教育出版について申し上げます。巻頭に、「社会科学習の進め方」の特設ページがあり、「つかむ・調べる・まとめる」などの各学習過程全体の流れをモデル図として捉えるようにしています。また、「学びのてびき」の項目数が多く、資料の収集・読み取り・表現に関するきめ細かな情報を載せてあります。

次に、日本文教出版について申し上げます。巻頭に、「この教科書の使い方」の特設ページがあり、各ページの紙面構成を解説して、教科書で学ぶポイントを明記しています。単元の途中で学習問題に立ち返るための投げかけを記載したり、学び方をサポートするコラムや会話文が盛り込まれたりしており、問題解決的な学習の進め方をサポートする工夫がなされています。「見方・考え方コーナー」で「空間・時間・関係」の3つの視点から思考を深められるように、側注にヒントを記載しています。

最後に、選定いたしました東京書籍「新しい社会」について申し上げます。年間を通して、「つかむ・しらべる・まとめる・いかす」などの学習過程ごとに配色を統一し、どのページが、どの学習過程にあたるかを児童に意識づける構成になっています。巻末に「思考ツール」の特設ページがあり、社会事象を関連づけたり、総合的に考えたりするヒントを示しています。また、5年生が上下巻に、6年生が「政治・国際編」と「歴史編」の分冊になって

おり、重量が軽く薄いので、児童机に収納したり、学習中に重ね置きしたりする際に扱いやすいです。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、社会科学学習の進め方や社会科の見方や考え方を示すとともに、「つかむ・調べる・まとめる・いかす」などの学習過程を明記し、問題解決的な学習の進め方を掲載している点や多様な表現活動を通して、思考力を培うことにより「確かな学力」が育まれるよう、配慮されている点から、東京書籍の「新しい社会」を本市の小学校の社会の教科書として選定いたしました。社会については、以上でございます。

続きまして、地図について御説明いたします。協議会では、帝国書院の「楽しく学ぶ小学生の地図帳3・4・5・6年」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について、特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応では冒頭のイラストマップで意欲を喚起するとともに、キャラクターを用いて地図活用の手掛かりを提示しています。資料地図が大きく、また、写真や図を多く使っており、読み取り易く表現されています。内容では日本の世界遺産、各地の名所・祭りを掲載し、我が国の歴史や伝統・文化に関する内容の充実が図られているとともに、オリンピック・パラリンピックについても取り上げています。また、デジタルマークを設け、学習を補完するデジタルコンテンツや学習を深めるWebサイトへのリンク利用を促進しています。

次に、選定いたしました帝国書院「楽しく学ぶ小学生の地図帳3・4・5・6年」について申し上げます。まず、学習指導要領への対応ですが、4年間を通じて児童の発達の段階に応じた地図表現・配列が工夫されています。配色についても、地域の特色ある人々のくらしのようすや産業が読み取れるように、土地の高さによる色分けと、土地の使い方による色分けを組み合わせた地図表現となっています。内容では、中学年向けの親しみやすい「広く見わたす地図」から、高学年向けの詳しい「都道府県を見る地図」の順に配列し、発達の段階に配慮しています。また、3年生がつまづかないように地図の約束や使い方を詳しく記述しています。QRコードを多くのページに掲載し、紙面にはないコンテンツで発展的に調べたり、資料活用能力を高めたりすることができます。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習指導要領に則し、4年間を通じて児童の発達段階に応じた地図表現、配列が工

夫されている点や、軽く持ちやすく扱いやすく、文字や記号が大きく見やすいということや、教科横断的な視点に配慮している点から、帝国書院の「楽しく学ぶ小学生の地図帳3・4・5・6年」を選定いたしました。地図については、以上でございます。

なお、この後の各教科書についてのご質問につきましては、担当指導主事に答えさせることもございますので、よろしくお願い申し上げます。

○須堯委員 ただいま、国語、書写、社会、地図に関する説明がありましたが、何か御意見・御質問等ございますか。

○佐藤委員 国語についてですが、今回の学習指導要領の改訂では、主体的・対話的で深い学びの実現が求められています。その実現に向けて、教育出版はどのようなところに反映していますか。

○永山指導主事 御質問にある、主体的・対話的で深い学びの反映という観点ですが、どの教科書においても、創意工夫を見取ることができます。そのなかでも、教育出版では、学習過程の中に見通しと振り返りの過程を位置づけるとともに、各教材に学び合いの場を設けることで、主体的・対話的な学習を促すよう工夫されています。また、日常生活や学校生活に関連した場を設定し、児童の実生活に結びついた活動となるよう工夫するとともに、目的意識や必然性・必要感や児童の意欲を重視した教材が設定されており、主体的、対話的な学びの場が保障されておりました。

○佐藤委員 学習内容に日常生活や学校生活に関連した場が設定されているということだったので、子どもたちも学びやすいのではないかと感じました。ありがとうございます。

○石井委員 社会について伺います。1冊の出版社と、分冊になっている出版社がありますが、重量や管理の点で、どちらが良いでしょうか。

○野木主任指導主事 どちらにも長所と短所があります。研究調査委員会からは、年間の学習内容を柔軟に対応する上では1冊の方が年度当初から計画が立てやすいですが、授業における扱いには、分冊の方が軽量で良いということや、管理面からも、分冊の方が児童の机に収納しやすく、副教材との重ね置きがしやすいという報告がありました。

○川嶋委員 私も社会について伺います。教科書にQRコードがついていますが、これは、授業中にどのように活用するのでしょうか。

○野木主任指導主事 各社とも「Dマーク」、「まなびリンク」、「デジタ

ルマーク」等の愛称をつけています。授業中は、QRコードを読み取ること
で、URLの入力が省略でき、活動の効率を上げることが期待されます。

○川嶋委員 市内の学校では、QRコードを活用した授業ができる環境にな
っているのですか。

○野木主任指導主事 市内の全小中学校には、昨年度のICT機器の更新で
児童生徒が教室で一人1台のタブレットPCを使用できる環境が整っており
ますが、現在のところ児童生徒用タブレットPCには、QRコードを読み取
る機能は導入されておられません。しかしながら、本体にはカメラ機能、シス
テムにはソフトウェア配信機能が搭載されておりますので、今年度中にソフ
トウェアの導入について調査を行い、来年度から対応できるように検討して
いるところでございます。

○川嶋委員 活用できるような環境を整えてもらえれば、子どもたちも楽し
く授業ができると思いますので、よろしく願いいたします。

○須堯委員 ありがとうございます。他に御意見・御質問は、ございま
すか。よろしいですか。

それでは、算数、理科、生活について、お願いします。

○指導課長 算数について、御説明いたします。協議会では、啓林館の「わ
くわく算数」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の
教科用図書について特色をご報告いたします。まず、東京書籍の「新しい算
数」です。1年生の1の教科書は、数感覚を養う提示をしてあり、A4版で
大きく薄いので、発達に応じたブロック等の操作が行いやすくなっています。
また、単元の終わりに、「つないでいこう」があり、数学的な見方・考え方
を学ぶことができます。

次に、大日本図書について申し上げます。巻末に「ひらめきアイテム集」
があり、数学的な見方・考え方をまとめて新しい問題を考えるときに役立て
るようにしています。また、「ひろげる」という吹き出しでは、学習を活用
して、発展的に考えるように促しています。

次に、学校図書について申し上げます。全学年がAB版で、B5判より横
幅が長く、重さや扱いやすさに配慮されています。6年生の別冊には「中学
校へのかけ橋」があり、数学へのつながりが配慮されています。各単元末に
「できるようになったこと」、「まなびをいかそう」、「深めよう」の3つ
のページがあり、それぞれで学習内容の復習・発展・活用ができ、算数科の

目標を達成するために必要な内容が適切に取り上げられています。

次に、教育出版について申し上げます。2年^{じょう}上の「はてな?」, 「なるほど!」, 「だったら!？」の表題とマークで、児童に問いかけ、「主体的・対話的で深い学び」の学習の流れを身につけることができます。既習の「算数のミカタ」では、領域ごとの数学的な見方・考え方がまとめられています。

次に、日本文教出版について申し上げます。「Hello! Math」では、学んだことを生かせるような問題を行うことで学びに向かう力に配慮しています。また、「つなげる算数」では、学習した内容を振り返るとともに、新たに学習した内容を踏まえて、見方を変えたり、考えをつなげたりする工夫がされています。

最後に、選定いたしました啓林館の「わくわく算数」です。単元の導入で、日常事象から学習課題を見い出し、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮されています。また、めあてをすべての時間に例示し、めあてにつながる子どもたちの主体的な考えや見通しや課題発見への気づきを重視しています。さらに、QRコードが多く配置されており、問題や学習内容の確認ができるようになっているため、知識・技能の確実な習得に配慮されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、単元の導入では、日常の事象や既習事項から問題を見いだすような場面になっており、問題解決を通して理解が深まるように構成されている点や考えの根拠を説明する言語活動が系統的に設定されており、問題解決を促す関係図を各学年で一貫して扱っている点から、啓林館の「わくわく算数」を算数の教科書として選定いたしました。算数は、以上でございます。

続きまして、理科について、御説明いたします。協議会では、大日本図書の「たのしい理科」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。東京書籍についてですが、構成では、問題発見から実験方法までを見開きで、わかり易く提示しています。また、自分の考えを持ち、対話を通して学びが深まるように工夫されています。内容については、どの単元においても導入を重視しています。学校図書については、歴史上の人物を取り上げ、科学とのつながりを感じられます。見方・考え方が示され、どのように問題解決を進めていけば良いのかわかりやすく工夫されています。

教育出版については、キャラクターを設定し、友達と関わりながら問題を

解決していく様子を例示し、主体的に学ぶことができます。基本的な理科の用語を示し単元ごとにまとめがあり、基礎・基本の知識の習得に重きを置くとともに、単元ごとに学習の系統や既習を示しています。

啓林館については、終末で分かったことから新しい問題を見出し、次の活動へつなげ、主体的で深い学びになるよう、工夫されています。「算数のまど」を取り入れ、分析の方法を示し、さらに巻末資料が充実しています。実験・観察等の技能や表現力がつくよう工夫されています。

最後に、選定された大日本図書「たのしい理科」についてですが、児童が意見や根拠等を基に話し合ったり、自分の考えを持てるような場を多くし、対話を通して学びが深まるよう工夫しています。全ての単元が、問題解決の活動に基づいており、思考力、判断力、表現力等の育成に配慮された内容になっています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、根拠を基に、話し合う場面、考えを比べ検討する場面など、対話を通して学びが深まるように工夫されている点や全ての単元で問題解決の活動に基づいた構成になっており、思考力、判断力、表現力等の育成に配慮されている点から、大日本図書の「たのしい理科」を選定いたしました。理科については、以上でございます。

続きまして、生活について御説明いたします。協議会では、大日本図書の「たのしい せいかつ」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。まず、東京書籍です。対話により深い学びができるための工夫として伝える場の設定をしています。内容では、四季の流れを軸に単元構成され、特に、植物の成長がわかるような写真配列で活動意欲を引き出す工夫がされています。

次に、学校図書です。単元をスパイラルに設定することで深い学びができる工夫としては、「どきどき」、「いきいき」のような記入があります。また、個々の児童の実態や興味・関心に応じた配慮として実物大の「動植物 ずかん」、「ものしりノート」などがあります。

次に、教育出版です。他教科との関連の工夫として、「社会科へのまど」「理科へのまど」等があります。また、単元の学習過程の見通しをもたせるためのサイクルとして、「気付く」、「かんがえる」、「つたえる」などの掲載があります。

次に、光村図書です。幼児教育から円滑な接続を図るための写真と短い文

が工夫されたスタートカリキュラム構成になっています。また、豊かな文章表現による児童の観察例が多く載せられており、学習の基盤となる能力が育まれるよう工夫されています。

次に、啓林館です。活動に誘うダイナミックな導入写真のページがあります。同時に、「いくぞ！がっこう たんけんたい」という、知的好奇心を喚起する効果的な言葉も使われています。また、問題解決能力を養うための教科横断的な視点の工夫として、国語、算数、音楽、図画工作などへの関連がみられます。

次に、日本文教出版です。導入時に大きな写真が用いられ、子どもたちの興味・関心を引き付けています。また、必要な知識や能力、習慣が身に着くよう「ぽけつとずかん」、「しょくぶつ 生きもの ずかん」などがあり、児童に対応した活動ができるように配慮されています。

最後に、選定しました大日本図書「たのしい せいかつ」です。資質能力を育むために、他教科等の学習と相互に関連させた体験活動を取り入れる工夫が見られます。特に、いろいろな国の言葉が載っているところは特徴的です。また、言語能力を育む「せいかつことば」、「きらきらことば」等も載せています。児童の実態や興味・関心に応じた資料を提示する配慮としては、「がくしゅうどうぐばこ」があります。あえてモノクロ写真を用いてイメージを膨らませ、興味関心を引き出す工夫もあります。また、触って楽しい表紙の工夫がされ、視覚障害の児童はもとより、健常児にも配慮されたものとなっています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、単元の導入等で、ダイナミックな写真を用いて児童の意欲を引き出し、学習の流れを作る等の工夫がされている点や「せいかつことば」など、言語能力を育むために、他教科の学習と関連させた工夫がなされている点から、大日本図書の「たのしいせいかつ」を生活の教科書として選定をいたしました。生活は、以上でございませう。

○須堯委員 ありがとうございます。ただいま、算数、理科、生活についての説明がありましたが、何か御意見・御質問等は、ございますか。

○佐藤委員 算数についてです。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、教科書のどのようなところに反映していますか。

○小林主任指導主事 啓林館では、単元の導入で、日常の事象や既習事項から問題を見いだすような場面になっており、問題解決を通して理解が深まる

ように構成されています。また、めあてにつながるよう、子どもたちの主体的な考えや気づきを強調しています。

○佐藤委員 ありがとうございます。先生方も授業展開の中でめあてをとっても大切にされていると思いますので、めあてが明確にされているのはとても良いと思います。

○須堯委員 生活についてですが、新しい学習指導要領への対応として、際立った特色のある教科書はありますか。

○大場主任指導主事 どの教科書も、新しい学習指導要領への対応として、児童同士が意見を交流したり、その意見を分類・整理し、集約したり、発表会などで広めたりする学習の場について、見通しを持ちやすいように、イラストや写真でわかりやすく記載されております。特に、大日本図書においてはダイナミックな写真を使用し、単元の導入への工夫が見られます。また、モノクロ写真を使って児童の興味・関心を引き出す工夫が見られます。

○須堯委員 ありがとうございます。他に、御質問・御意見はございますか。よろしいですか。

続きまして、音楽、図画工作、家庭、保健の説明をお願いいたします。

○指導課長 音楽について御説明いたします。協議会では、教育出版の「音楽のおくりもの」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。まず、教育芸術社について、申し上げます。見通しを持たせる事で、児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、題材名と学習内容が見開きごとに示され、題材あるいは、本時のねらいが児童にもわかりやすくなっていたり、子供のイラストの吹き出しにより、児童が対話的に学ぶ事ができるようになっていたりして、工夫されています。また、特に、郷土芸能については、全ての学年で取り上げ、我が国の音楽や音楽文化について、学ぶことができることが大きな特徴であり、4年生のように、時間をかけて学習する単元もあります。

次に、選定いたしました教育出版「音楽のおくりもの」について申し上げます。まず、見通しを持たせる事で、児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、題材名と学習内容が見開きごとに示され、題材あるいは本時のねらいが児童にもわかりやすく示されています。また、精選された挿絵や写真によって、児童の楽曲への理解を助けたりする工夫がなされています。さらに、お祭りの音楽や諸外国の地域に根ざした音楽を取り入れることによって、

児童の身近な地域のみならず、他の地域や諸外国の民謡等に興味を持ち、社会や人々と音楽との関わりについて学ぶことができるようになっていきます。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習のねらいを明確に示すとともに、題材ごとの学習の見通しを示し、児童が主体的に学べるよう配慮されている点や、学び合いについてのヒントが示されており、協働的な学びを引き出すよう配慮されている点、日本や諸外国の伝統音楽を豊富に取り上げ、音楽の多様さや面白さを感じ取ることができ、社会や生活との関わりを意識できるように工夫されている点から、音楽の教科書として、教育出版の「音楽のおくりもの」を選定いたしました。音楽については、以上でございます。

続きまして、図画工作について、御説明いたします。協議会では、開隆堂出版の「図画工作」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。まず、日本文教出版について申し上げます。児童が見通しを持って取り組めるように、活動の様子や気持ちを取り上げたり、複数で見合う活動を提示したりすることによって、主体的・対話的で深い学びにつながるように工夫されています。また、扉に作家の作品や自然の形、色、学習の進め方などを取り上げ、造形的な良さや美しさなどについて考えられるようになっていきます。次に、内容配分が適切であり、発達段階に応じた題材が系統的に配列され、自分のイメージを膨らませることが出来るように配慮されています。最後に、参考情報専用HPを立ち上げることで、各種コンテンツの閲覧にも対応しています。

次に、選定しました開隆堂「図画工作」について申し上げます。児童の作品例とともに、一人一人の見方や感じ方を具体的に取り上げたり、共同で活動する場面や対話的な場面を取り入れたりすることで、主体的・対話的で深い学びにつながる工夫がされています。また、各題材が言語活動や体験活動、他教科や道徳等と関連付けが教科書に記されているなど、教科横断的な学習の手立てになるような配慮がされています。次に、基礎的・基本的な知識・技能と発想・構想のヒントや広げ方を提示し、学習のめあてと振り返りの項目を明示することで、学びの充実が図られるように配慮されています。QRコードによる各種コンテンツの閲覧にも対応しています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、児童の作品例とともに、一人一人の見方や感じ方を具体的に取り上げたり、共同で活動する場面や対話的な場面を取り入れたりすることで、主体的・対話的で深い学びにつながる工夫がされている点や

1時間の学習がわかりやすく示されており、用具や材料の知識や安全な使い方を丁寧に示している点から、開隆堂の「図画工作」を図画工作の教科書として選定いたしました。図画工作については、以上でございます。

続きまして家庭について、御説明いたします。協議会では、開隆堂の「小学校 わたしたちの家庭科」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。各題材の冒頭にて見方・考え方の視点を示し、学習の流れを提示することで課題解決的な学習ができるように構成されています。また、防災教育や食育、ユニバーサルデザイン等、県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられています。また、汚れにくく、丈夫な加工で、学習内容に対応して成長の記録が一覧として見通せるようになっています。自己評価の欄があり、自分の成長を振り返ることができるようになっています。

次に、選定いたしました開隆堂「小学校 わたしたちの家庭科」について、申し上げます。題材ごとに、写真やイラストから、そこに込められた意味や思いなどについて、さまざまな角度から推察することを意識したフォトランゲージの手法を用い、主体的・対話的で深い学びの実現を目指しています。見開きページや背景色を活用し、横流れの見やすいレイアウトに工夫されています。また、キャリア教育、安全教育、食育、ユニバーサルデザイン等、県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられています。学習内容に関連したコンテンツが内容ごとに豊富に盛り込まれています。また、大きさがA B判で、児童にとって取り扱いやすい大きさです。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、生活の営みに係る見方・考え方の視点を示すことで、主体的・対話的で深い学びの実現を促し、問題解決的な力が養えるように構成されている点や実習や製作の学習の流れの動画をQRコードで見ることができ、わかりやすい点から、開隆堂の「小学校 わたしたちの家庭科」を家庭の教科書として、選定いたしました。家庭については、以上でございます。

続きまして、保健について御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい保健」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

大日本図書について申し上げます。言語活動を充実させるために話し合う活動が多く設定されています。また、1時間の学習内容が見開き2ページで

構成され、学習しやすい工夫をしています。内容については、各章の導入が見開きのイラストで示され、関心を高め、見通しを持たせ、主体的に学習しやすくする工夫をしています。

続いて、文教社について申し上げます。話し合う活動を多く設定し、考えを記述する欄を設けて、思考力・表現力の育成を図っています。内容については、学習課題や学習活動をわかり易く示し、調べる、話し合う活動や、実際にやってみる内容を扱い、健康への実践力を育む内容になっています。また、1時間の学習活動の最後や各章末に今後の実践について考えを書き、話し合う活動ができるように工夫しています。

次に、光文書院について申し上げます。1時間の学習内容が見開き2ページで構成され、学習しやすくするとともに、実践力を身につける学習活動を設定して、主体的に課題解決学習を進められるようにしています。内容については、学習課題が明確で、生活の振り返りから始まる導入により、課題解決学習を進める学習過程で実践力を育む内容になっています。

次に、学研教育みらいについて申し上げます。教え合う、学び合う活動を見てわかるように多く設定し、主体的・対話的で深い学びにつながる学習活動を構成し、言語活動の充実も図られています。内容については、児童の生活の振り返りから主体的に学ぶ学習過程で、科学的認識や実習により健康への実践力を育む内容になっています。

最後に、選定しました東京書籍「新しい保健」について申し上げます。学習過程が統一されており、学習の見通しや課題解決学習を進めやすくしており、言語活動の充実を図る話合いや書く活動が充実しており、思考力・判断力・表現力を育む工夫等が見られます。写真やイラストも具体的で見やすく、授業を進める上でも効果的に配置されています。また、QRコードを活用したデジタルコンテンツにより、必要な動画をすぐに見ることができ、学習を深めることができます。内容については、書く活動を多く取り入れることで、考えを深めるとともに、学びが記録されるように工夫されています。さらに、文節改行により読みやすくしており、ロールプレイング的な記述により、考えを深めることができる工夫をしています。研究調査委員の報告を踏まえ、協議した結果、学習過程が統一され、言語活動の充実等を図る話合いや書く活動を設定し、思考力・判断力・表現力を育む工夫がある点や学習課題が明確に示され、統一された学習過程により、課題解決学習が定着しやすく、実

践力を育めるようになっている点から、東京書籍の「新しい保健」を保健の教科書として選定いたしました。保健については、以上でございます。

○須堯委員 ありがとうございます。ただいま、音楽、図画工作、家庭、保健についての説明がありましたが、何か御意見・御質問等ございますか。

○佐藤委員 今回、家庭科に新設された「生活の課題と実践」の内容はどのような特徴がありますか。

○志賀主任指導主事 東京書籍は、学んだことを生かして実践するための例が示してあります。開隆堂は、レッツトライというコーナーを設け、学習したことを基に実践するための例を多く示しています。

○石井委員 ユニバーサルデザインを取り入れている教科書が多いですが、教科書におけるユニバーサルデザインとは、どういうものでしょうか。

○指導課小宮主幹 ユニバーサルデザインとは、障害の有無や男女、能力差などを問わずに利用できるデザインのことで、教科書においては、どの児童にも使いやすく、わかりやすいものでございます。具体的には、色弱の児童にも色の違いがわかるように配慮した色づかいを使用したり、文字の形を見やすくしたりすることによってございます。

○石井委員 視覚障害の児童にとっては、使いやすい教科書という理解でよろしいですか。

○指導課小宮主幹 はい。

○須堯委員 他に、御意見や御質問はございませんか。
よろしいですか。

それでは、外国語、道徳、特別支援教育の説明をお願いします。

○指導課長 外国語について御説明いたします。協議会では、東京書籍の「ニューホライズン エレメンタリー」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、開隆堂について申し上げます。音と文字、読み書きについて学ぶ「文字に慣れよう」が配置され、各単元でコミュニケーションを図る基礎を育成するための工夫がされており、5領域がバランスよく扱われているところに特徴があります。また、「チャレンジ」コーナーや「中学校につなげよう」で発展的な学習ができるよう配慮されていることが特徴的です。さらに、挿絵や写真、イラスト等で学習意欲を高めるとともに、QRコードをつけることで主体的な学習を促す工夫がなされています。また、印刷は鮮明で表紙、

装丁，紙質もよくしっかりと製本されています。

次に，学校図書について申し上げます。レッスンごとに児童の日常生活に根差した事柄や，学校・地域の行事等，さらに異文化に関連する事項を扱い，児童の興味・関心を引き出しやすくなるように配慮されているところに特徴があります。また，小文字を書きやすくするため，第2線と第3線の幅をやや広めにしています。また，入門期でも読みやすく，文字の特徴を捉えやすい書体を使用しているところが特徴的です。さらに，挿絵や写真，イラストで学習意欲を高め，自主的な学習を促す工夫がされています。また，印刷は鮮明で表紙，装丁，紙質も良く，しっかりと製本されています。

次に，三省堂について申し上げます。学年で，3つの大きな言語活動の目標が設定され，身に付けた表現を活用して学びを深める大単元構成となっているところが特徴的です。また，学ぶ目標，プロセス，ポイントが提示され，児童が単元のゴールを見通して学習が進められるような工夫がされています。さらに，巻頭に授業で使う英語表現をまとめ，使いやすくしています。巻末の絵カードは紙質を工夫し，切り取り線を入れ，切り離しやすくしているところが特徴的です。

次に，教育出版について申し上げます。他教科や異文化に関連するコラムなどを多く載せ，児童の興味・関心を引き出し喚起できるように配慮されています。また，英語の歌や絵本など，日本語で慣れ親しんだ作品を配置し，発展的な学習ができるようにしているところに特徴があります。さらに，本体はA B版で，テーマごとに単語をワードバンクにまとめ，絵を入れることで使いやすく工夫しています。巻末の絵カードやワークシートは，紙質を工夫し，ミシン目で切り離しやすくしています。

次に，光村図書について申し上げます。日本の紹介や自分の将来等について学習する単元が設定され，他教科やキャリア教育との関連を意識した題材が取り上げられているところが特徴的です。また，単元のゴールに向かって，段階的な言語活動が設定されており，単元のゴールには，児童の思いや気持ちを表現する構成となっています。さらに，挿絵や写真，イラスト等で学習意欲を高めるとともに，自立学習を促す工夫がされています。印刷は鮮明で，表紙，装丁，紙質も良く，しっかりと製本されているところに特徴があります。

次に，啓林館について申し上げます。将来の夢や自分が入りたい部活動を

考える活動を通して他教科や異文化との関連する学習内容を設定しています。児童にとって身近な事柄や地域行事を扱うことで、自然に学習できる配慮がなされています。また、単元末のルッキングバックで学習の振り返りが行えるようになっています。学年全体での振り返りが用意されているところが特徴です。さらに、A B版で巻末の単語カードが充実しています。ミシン目も入っているので簡単にすぐ用意できるように工夫されています。

最後に、選定いたしました東京書籍「ニューホライズン エレメンタリー」について申し上げます。相手を意識したコミュニケーションを図る言語活動ができるように構成され、各ページには、1時間・1単元の学習の流れがわかりやすく記載されています。身近な事柄について、自分の考えや気持ちを相手に伝えることができる内容になっている点にも特徴があります。「ことば探検」コーナーでは、日本語と英語を比較し、言葉の共通点や相違点などを考えさせることなどを大切に扱っている点に特徴があります。さらに、本体は、A4版で、学習にかかわる単語や学びたい表現を「ピクチャー ディクショナリー」という別冊にまとめ、使いやすく工夫をしています。巻末のコミュニケーションカードは紙質を工夫し、ミシン目で切り離しやすくしていることも特徴的です。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、相手を意識したコミュニケーション等が図れるような言語活動ができるように配列されている点、単語や既習の文型を別冊にまとめ、使いやすく工夫しており、また、QRコードで自立学習を促す工夫がされている点から、東京書籍の「ニューホライズン エレメンタリー」を外国語の教科書として、選定いたしました。外国語については、以上でございます。

続きまして、道徳について御説明いたします。協議会では、光文書院の「小学道徳 ゆたかな心」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。問題解決的な学習や体験から学ぶ活動を取り入れるような配慮が各学年に見られます。話の内容と価値項目について主体的かつ積極的な議論を促すため、様々な素材や方法を用いた活動型教材を導入し、多様な考えを引き出して交流するための工夫が丁寧に示されています。

次に、学校図書について申し上げます。対話的な学習活動から深い学びにつなげるために、表現活動、話し合い活動、振り返り等が多く取り入れられ

ています。本冊と別冊の2つの冊子になっており本冊の方は、主題名と本文のみのシンプルな構成になっており、別冊はノートの構成になっています。

次に、教育出版について申し上げます。一つ一つの教材に児童一人一人が問題意識をもち、友達との学び合いを通じて、より深く自己を見つめるための学習の流れが提示されています。各教材は、ねらいを達成するのにふさわしいものとなっています。四つの視点及び内容項目相互の関連が適切に図られています。

次に、日本文教出版について申し上げます。問題解決的な学びや体験的な学習を取り入れるなど適切な配慮がされています。発達の段階に即した多様な教材を活用して児童の心を揺さぶり、児童がよりよく生きることについて、深く考えることができるように配慮され、道徳性を養う系統的な配列がされています。また、別冊がついており、教材に則して自分の考えを書き留めていけるようになっています。

次に、学研について申し上げます。問題解決的な学習や体験的な学習に合った題材を随所に取り入れる工夫がなされています。特定の価値観を押し付けず、児童の問題意識を大切にできるように、主題名を記載しない工夫がされています。全学年に同じキャラクターが登場し、自らの成長と重ねて考えさせる工夫がされています。

次に、廣済堂あかつきについて申し上げます。本冊・別冊を併用することで、多様な指導法を取り入れ、道徳的課題と向き合えるようにしています。発達の段階に即して、教材タイトル脇の文言の示し方を変える工夫があり、重点項目は、2時間連続で配置する等、学習過程を質的に高める構成となっています。

次に、光村図書について申し上げます。それぞれの教材は冒頭の導入文や、教材末の手引きにより、児童が主体的に取り組み、多面的・多角的に考え、話合いが展開しやすい構成となっています。また、身近な題材や偉人・スポーツ選手を扱う教材など、児童の特性を考慮した心を揺さぶる教材がバランスよく掲載されています。

最後に、選定いたしました光文書院「小学道徳 ゆたかな心」について申し上げます。問題解決的な学習を取り入れたり、体験活動との関連を図った教材を配置したりする構成になっています。1教材ごとに文章の下の部分に、文章と対応した手引きが示されており、授業がやりやすいように工夫されて

います。また、発達の段階に即し、子どもたちの心を揺さぶる教材や身近な話題で共感を呼ぶ教材等を活用し、豊かな道徳性が育まれるように配慮されています。四つの視点及び内容項目相互の関連が図られ、どの学年も児童の発達段階や思考の流れを重視し、道徳性を育む系統的な配列がされています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、主体的・対話的で、深い学びの実現に向け、問題解決的な学習を取り入れたり、体験活動との関連を図った教材等を配置したりする構成となっている点と、巻末の自己評価シートにより、児童自身が心の変容や学びの足跡から自らの成長を実感できるように工夫されている点、自他を大切に思う思いに重点を置くなど、命のすばらしさを感じる本県の教育施策の実現に資する内容になっている点から、光文書院の「小学 道徳 ゆたかな心」を選定いたしました。道徳については、以上でございます。

続きまして、学校教育法附則第9条の規定による一般図書について、御説明をいたします。一般図書につきましては、毎年度、採択をさせていただいているものですが、選定に当たっては、児童生徒の障害の種類や程度等を踏まえ、一人一人の実態に合わせて選定することとなっております。今回、新たに千葉県で選定された3冊について審議いたしました。3冊全てが本市の子どもたちに適していると判断し、推薦いたします。「おととあそぼうシリーズ31 おてほんのうたがながれる てあそびうたえほん」は、簡単な操作で曲が流れるので、自分で操作しながら手軽に手遊び歌を楽しむことができる仕組みとなっております。「学校では教えてくれない大切なこと (6) 友だち関係(気持ちの伝え方)」は、日常生活の中で経験している場面が多く取り上げられ、親しみやすく、自分の気持ちに気づき、対処法を学ぶことができる本となっております。「くらしに役立つ家庭」は、家庭分野の内容が記載されており、自分が自立した生活を送るために必要な基本的な知識や技能が取り上げられ、実生活に即し学ぶことができるようになっていきます。このようなことから、3冊全てを選定したところでございます。

なお、資料別表にもあるように、一般図書は昨年度採択済みの130冊と新たな3冊を加えて合計133冊となります。御審議の程、よろしく願います。

○須堯委員 ありがとうございます。ただいま、外国語、道徳、特別支援教育に関して説明がありましたが、何か御意見・御質問等ございますか。

○石井委員 外国語について、担任の先生が一人でも授業をスムーズに進められるための工夫がされているのでしょうか。

○志賀主任指導主事 どの教科書においてもQRコードがついており、授業や児童の自主学習に活用できるよう工夫されています。

○石井委員 例えば、児童が家庭で自主学習するような場合、家庭によっては、端末がない場合もあると思うのですが、活用についてはどのように考えていますか。

○志賀主任指導主事 昨年度のICT機器の更新で、市内の小中学校全普通教室に電子黒板機能付きの大型提示装置が導入されており、小学校では来年度から、中学校では再来年度から主要教科の指導者用デジタル教科書が導入されますので、児童・生徒用教科書のQRコードから参照できる画像や動画等のコンテンツを授業中に、教員が全児童生徒に提示することが可能となります。また、QRコードから得られるデータを児童生徒もアクセスできる共有ドライブに格納するなど、必要に応じて、個々に活用できるよう対応する予定でございます。

○石井委員 昨年、ICT機器が入っているので、上手に活用してもらって、どの児童も使用できるようにしてほしいと思います。

○川嶋委員 外国語についてです。今日的な話題などが取り上げられていたり、児童が興味・関心を持って学習に取り組めたりするような工夫がある教科書はありますか。

○志賀主任指導主事 東京書籍では、自国・地域のことを紹介する題材、身近な題材を取り上げています。

○川嶋委員 現在は、日常的に外国語を目にしたり、耳にしたりする機会が多いと思います。はじめて子どもたちが学ぶ外国語ですので、選ばれた教科書の中で、正しく、楽しく授業ができるように進めてもらいたいと思います。よろしくお願いします。

○佐藤委員 私も外国語についてです。学ぶ意欲はとても大事だと思うのですが、子どもたちが自ら学びたいという意欲を喚起するために、どのような工夫がなされていますか。

○志賀主任指導主事 東京書籍では、難易度の易しいリスニング活動から徐々にステップアップしていく言語活動の構成になっており、学ぶ意欲を継続させることができるよう工夫されています。啓林館では、学習の振り返り

で、「学習した英語をどんな場面で活用したいか」や「もっと知りたい」と思ったことを記述できるよう工夫されています。

○佐藤委員 実際に学習したことが生活の場で使えるということが、子どもの意欲につながっていくと思いますので、教科書や授業も大切なのですが、日常の教室の中で楽しく英語がどんどん使われていくような教室づくり・学級づくりができると英語の教育、学習に結びついていくと思います。よろしくをお願いします。

○須堯委員 特別支援教育で、「学校では教えてくれない大切なこと（6）友だち関係（気持ちの伝え方）」を学校が採用するのは面白いと思いました。教科としては取りあげないようなことがありますからね。

○小林教育長 そのことに関して、「学校では教えてくれない大切なこと（6）友だち関係（気持ちの伝え方）」は、実際に、どのような形で子どもたちに学ばせていくのか、また、どのように使用していくのか聞かせてください。

○石坂主任指導主事 教師が読んであげて学ばせることもできますが、子どもが困ったときに自分で調べて、読んで学習するといった形でも使用できると考えられます。

○小林教育長 わかりました。特別支援教育につきましては、今後も児童生徒にしっかりと寄り添った教育を、より推進していかなくてはならないと考えています。今回の3冊を含め、一般図書を計画的、継続的かつ有効に活用していけるよう、学校現場への適切な指導、助言をお願いします。

○須堯委員 ありがとうございます。他にございますか。

よろしいでしょうか。

それでは、以上で、全ての説明が終わりました。議案第1号令和2年度使用教科用図書の採択について、採決いたします。採決の前に、何か御意見・御感想などございましたらお願いします。

それでは、協議会が選定した教科書を採択するものとして、よろしいでしょうか。

御異議なしと認めます。議案第1号は、令和元年度第2回教科用図書葛南東部採択地区協議会で選定されたとおり承認されました。

○小林教育長 ここで、暫時休憩します。

(休憩)

○**小林教育長** 再開します。

○**須堯委員** それでは、報告に入ります。

報告第1号臨時代理の報告について、は、八千代市教育委員会会議規則第7条の2第1項第2号の訴訟、審査請求その他の争訟に関する事項に該当するため、非公開とすることに御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。出席者全員の議決により、報告第1号は、非公開といたします。それでは、これより、非公開の議事となります。

(非公開)

○**須堯委員** 本日の議事は終了いたしました。

8 閉 会

○**小林教育長** 以上をもちまして、臨時教育委員会を閉会いたします。